

## 開館時間

- 9:00～17:00(入館は16:30まで)

## 休館日

- 月曜日 ※ 祝日・休日の場合は開館  
※ 特別展開催中のファーストマンデー  
(第1月曜日)は開館

- 年末年始
- 展示替期間

2019年5月7日(火)～22日(水)、  
7月8日(月)～7月22日(月)、  
8月19日(月)～9月2日(月)、  
10月21日(月)～11月1日(金)、  
12月23日(月)～  
2020年2月12日(水)

MUSEUM SHOP

ミュージアムショップ  
展覧会関連グッズの  
ほか、セレクト商品や  
オリジナルグッズなど  
美術館ならではの商品  
を取り揃えています。

CAFE

今年度は、  
特別展開催中のみ  
期間限定のカフェが  
オープン予定。

## 観覧料

- コレクション展  
【一般】300円(240円)  
【学生】200円(160円)

※( )内は、20名以上の団体料金。  
※18歳以下と70歳以上および高等学校、  
中等教育学校、特別支援学校に在学する生徒は無料。  
※障害者手帳等をご持参の方とその介護の方1名は無料。  
※2019年度メンバーズクラブ会員および  
キャンパスメンバーズ加盟校の学生と教職員の方は無料。

- 特別展  
別途定めた料金



## 山口県立美術館

Yamaguchi Prefectural Art Museum

〒753-0089 山口市龜山町 3-1

tel.083-925-7788

fax.083-925-7790

http://www.yma-web.jp/

## コレクション展

[展示室A・B・C]

およそ4,000点の収蔵作品を中心に、様々なテーマを設けてご紹介する展覧会。毎週土曜日は、展示作品を解説するギャラリートークを開催しています。

[コレクション特別展]

香月泰男のシベリア・シリーズ  
7/23(火)～8/18(日)

香月泰男(1911-74)の「シベリア・シリーズ」全57点を、8年ぶりに全点展示。加えて習作や素描、戦後の模索期の作品、晩年の版画等、山口県立美術館の全展示室を使って、香月泰男の造形の軌跡をご紹介します。



香月泰男《埋葬》1948年 山口県立美術館蔵

発見! 幻の雪舟2  
(文殊・張果老・黄初平図)と雪舟の仏画  
11/2(土)～12/8(日)



ファースト  
マンデー  
8/5

# 2019.4

# 山口県立 美術館






## 展覧会 スケジュール

Yamaguchi Prefectural Art Museum  
Exhibition Schedule



松田正平《周防灘》(部分)  
1974年 油彩 / カンヴァス  
山口県立美術館蔵

# 2020.3

展示室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
A	▶5/6(月・祝) ヌードの魅力	5/23(木)▶7/7(日) 牛腸茂雄展				9/3(火)▶10/20(日) 吉村芳生展				12/10(火)▶3/29(日) 木村伊兵衛と福田勝治			
B	▶5/6(月・祝) シベリア・シリーズⅢ	5/23(木)▶7/7(日) 山口の洋画				9/3(火)▶10/20(日) 松田正平 SHOW TIME!		11/2(土)▶ 12/8(日) 発見! 幻の雪舟2 《文殊・張果老・ 黄初平図》と 雪舟の仏画	12/10(火)▶ 12/22(日) 雪舟作品 映像展示		2/13(木)▶3/29(日) 風景を描く		
C	4/1(月)▶ 5/6(月・祝) 松林桂月と 防長の南画	休館 5/7(火)▼5/22(水)	5/23(木)▶ 7/7(日) 萩の山岳画家・ 高島北海	休館 7/8(月)▼7/22(月)	7/23(火)▶ 8/18(日) 山口県立美術館 コレクション 特別展 香月泰男の シベリア・ シリーズ	9/3(火)▶ 10/20(日) 花鳥の楽園	休館 10/21(月)▼11/1(金)		12/10(火)▶ 12/22(日) 日本画の 作られ方 模本・縮図 下絵	休館 12/23(月)▼2/12(水)	2/13(木)▶ 3/29(日) 雲谷派名品選		
D	▶5/6(月・祝) 扇の国、 日本	5/23(木)▶ 7/7(日) 下瀬信雄展				9/3(火)▶ 10/20(日) ヨーロッパ絵画 美の400年 — 珠玉の東京富士美術館 コレクション —		11/2(土)▶ 12/22(日) 没後90年記念 岸田劉生展			2/13(木)▶ 3/1(日) 第73回 山口県 美術 展覧会		予告 4/7(火)▶ 6/7(日) ハマスホイ と デンマーク 絵画
E													
F													

## 扇の国、日本

ファーストマંデー  
4/1 5/6

日本人の暮らしと深く広く関わる道具であると同時に、いつでもどこでも楽しめる、最も身近な美術品でもあった「扇」。やがて屏風や巻物、工芸や染織なども結びつき、多彩な作品を生み出してゆく、日本人が愛した悠久の扇の世界をご紹介します。

## 下瀬信雄展

ファーストマંデー  
6/3 7/1

萩市在住の写真家・下瀬信雄(1944-)は、東京で写真を学び、家業の写真館を継いでふるさとに住まう中で、その文化や自然を独自の視点で撮り続けてきました。草花や虫など身近な自然を写し、土門拳賞を受賞した「結果」シリーズをはじめ、これまでの仕事をご紹介します。

## ヨーロッパ絵画 美の400年

ファーストマંデー  
10/7

日本屈指の西洋絵画コレクションで知られる東京富士美術館の数々の名品の中から、モネをはじめとする巨匠の作品、約80点を展示し、ルネサンスから現代へといたるヨーロッパ絵画の豊饒な美の世界をご紹介します。

## 岸田劉生展

ファーストマંデー  
11/4 12/2

日本近代美術史上大きな足跡を残した洋画家・岸田劉生(1891-1929)。山口県徳山(現:周南市)で客死してから90年を迎える今年、《麗子微笑》など代表作を中心に、その孤高なる画業の変遷をたどります。

## 【2020年度特別展】ハマスホイとデンマーク絵画

西日本ではじめての本格的な展覧会となるハマスホイと併せて、同時代のデンマークで花開いた豊かな芸術文化をご紹介します。

特別展  
開催期間中の  
各月第1曜日  
は開館いたします。

《羽化したオオミスアオ 萩市川上》(部分)  
シリーズ「結果」より 作家展  
©Shimose Nobuo

クロード・モネ 《晩鐘》  
1906年 油彩・カンヴァス  
東京富士美術館蔵  
©東京富士美術館  
イメージ・カイブ /  
DNP art.com

《麗子微笑》  
1921年10月15日  
油彩・カンヴァス  
東京国立博物館蔵  
【重要文化財】  
Image: TNM Image Archives

ヴァルヘルム・ハマスホイ  
(室内一開いた扉、ストラングーゼ30番地)  
1906年 デーツニス・コレクション蔵  
The David Collection, Copenhagen